

# 木曜講座

The Thursday course 2023

木曜講座  
とは

西宮東高等学校が併設しているホール、「西宮東高校ホール(なるお文化ホール)」で行っております市民講座で、無料でどなたでも受講できます。また事前の登録や申し込みも必要ありません。どうか35年目の本年度も、木曜講座をよろしくお願いいたします。

第1回 9月7日(木)

『知って楽しむ、仏像の読み解きかた』



ふだん鑑賞している仏像の「意味」が分かって、目からウロコが落ちます。

第2回 9月14日(木)

『創立100周年 ディズニー・アニメと日本』



国を越えて愛される「日本アニメ」の源流を、探しにいきましょう。

第3回 9月21日(木)

『関東大震災と朝鮮人』



震災100年の節目の年に、歴史に向き合いましょう。

第4回 10月5日(木)

『徳川家康の政治・文化・外交』



あなたの知らない家康に、きっと出会えます。

第5回 10月19日(木)

『日本における旧・統一教会の布教  
および活動の問題点』



日本を震撼させた、あの事件の背後を探ります。

第6回 10月26日(木)

『兵庫県での空飛ぶクルマへの取組み  
～兵庫の未来を空から変える～』



「空を飛んで移動する」のが、いずれあなたの日常になります。

第7回 11月9日(木) 休講の場合の予備日12月7日(木)

『生で聴くルネサンスの合唱曲②  
～作曲家バードと禁じられたミサの秘密～』



音楽ファンの耳も、歴史愛好家の心も、ともに満足させます!!

第8回 11月30日(木)

『重大事故防止のために  
～日本にも組織を罰する法律を～』



遺族の悲痛な訴えに、耳を傾けてみて下さい。

※新型コロナウイルスの影響により、延期もしくは中止とする場合がございます。お出かけの前には西宮東高校ホームページか、裏面の問い合わせ先までご連絡下さい。

詳しくは裏面へ!

# 2023 木曜講座 講師の先生方紹介と講座の概要

## ■第1回／9月7日(木)

### 「知って楽しむ、仏像の読み解きかた」

高野山大学兼任講師 那須 真裕美 (なす まゆみ) 先生

▶かつて一大ブームとなった仏像鑑賞も、いまや仏像の魅力に触れるアプローチとして定着しています。その切り口は、造形の素晴らしさや作者・技法の特徴、像の由来や伝承など多岐にわたります。これら多くの要素の中から、とくに仏像の姿かたちが伝える時代性や人びとの願いという「背景」に着目してお話ししたいと思います。

龍谷大学大学院文学研究科仏教学専攻。博士(文学)。専門はインド仏教。經典などの文献資料と美術・文化的資料との関連に関心を持つ。日本や中国などの東アジアからインドに至る仏教文化圏における現地調査も行う。

## ■第2回／9月14日(木)

### 「創立100周年 ディズニー・アニメと日本」

同志社大学准教授 佐野 明子 (さの あきこ) 先生

▶ディズニー・アニメは1923年に誕生し、1930年代には世界的に流行して、日本にも大きな影響を与えました。大戦期や占領期を経て今日に至るまで、ディズニー・アニメを日本の人々がどのように受け入れてきたか振り返ります。

専門は映像文化論、メディア史。ディズニーと日本についての論文は、大塚英志編「運動としての大衆文化」所収。共編著「戦争と日本アニメ：「桃太郎 海の神兵」とは何だったのか」。20才まで神戸市に住み、神戸女学院中学部・高等学部に通った。

## ■第3回／9月21日(木)

### 「関東大震災と朝鮮人」

同志社大学人文科学研究科嘱託研究員 西村 直登 (にしむら なおと) 先生

▶1923年9月に発生した関東大震災。地震の被害は甚大で、死者・行方不明者は10万人を超えました。一方で、被災地では戒厳令が施行され、軍隊・警察・自警団による虐殺事件が起きました。今年2023年は震災から100年を迎えます。あらためて100年前の出来事を歴史的に振り返りながら、震災の記憶をどのように継承すればよいのか、考えてみたいと思います。

専門は朝鮮近現代史、近現代日朝関係史。主な論著として「関東大震災下における朝鮮人の帰還」、「関東大震災に対する朝鮮社会の反応」、「関東大震災朝鮮人犠牲者名簿の生成」等がある。

## ■第4回／10月5日(木)

### 「徳川家康の政治・文化・外交」

国際日本文化研究センター名誉教授 笠谷 和比古 (かさや かずひこ) 先生

▶最新の研究成果に基づき、従来の紋切型の歴史像を超えて、家康の新生面を明らかにしていきます。

1949年、神戸市出身。'78年京都大学大学院史学科修了。'96年国際日本文化研究センター研究部教授、2015年定年退職 名誉教授。著書に「武士道の精神史」(ちくま新書)、「徳川家康」(ミネルヴァ書房)、「論争 関ヶ原合戦」(新潮選書)など。

## ■第5回／10月19日(木)

### 「日本における旧・統一教会の布教および活動の問題点」

大阪公立大学大学院文学研究科 都市文化研究センター研究員

中西 尋子 (なかにし ひろこ) 先生

▶2022年7月の事件をきっかけに日本における統一教会の活動実態が次々と

明らかになりました。統一教会は世界各地で布教していますが、靈感商法が行われ、高額献金が問題になるのは日本だけです。統一教会の活動のあり方や宗教であることを明かさない勧誘(布教)の問題点などについて取り上げたいと思います。

専門は宗教社会学。韓国キリスト教およびキリスト教系新宗教の日本宣教について研究。著書は共著として櫻井義秀・中西尋子「統一教会-日本宣教の戦略と韓日祝福-」(北海道大学出版会、2010年)。

## ■第6回／10月26日(木)

### 「兵庫県での空飛ぶクルマへの取組み

#### ～兵庫の未来を空から変える～」

兵庫県産業労働部新産業課 高田 雄三 (たかだ ゆうぞう) 先生

▶空の移動革命をもたらす新たな乗り物として「空飛ぶクルマ」への関心が高まっています。これまで、県では多様なフィールドを活かしてドローンの実用化に向けた様々な取り組みを進めてきました。その知見を活かし、2025大阪・関西万博を契機に、「空飛ぶクルマ」が日常生活の身近な乗り物になることを目指し取組みを進めています。

令和5年4月より新産業課に勤務。私たち新産業課では、県内の経済を支える新たな産業を生み出すことをミッションとしています。今回お話しする「空飛ぶクルマ」をテーマに、皆さん方と様々なお話ができることを楽しみにしています。

## ■第7回／11月9日(木)、休講の場合の予備日12月7日(木)

### 「生で聴くルネサンスの合唱曲②

#### ～作曲家バードと禁じられたミサの秘密～」

▶今年没後400年を迎える英国の作曲家ウィリアム・バードの生きた時代は、カトリックが迫害されていました。ミサを開いた司祭は死刑に処せられましたが、驚くべきことにバードは禁じられていたはずのミサを3曲も作曲し、出版していたのです。一体何のために?数々の名曲を無伴奏合唱とルネサンスの楽器で生演奏します。

監修:中井英文(西宮東高等学校教諭)

指揮とリユート演奏:笠原雅仁…武蔵野音楽大学声楽科卒業後、渡欧。著名な歌手や器楽奏者から教えを受け、プロの音楽家として活躍。帰国後はアンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアエーニを主宰。

ヴィオラ・ダ・ガンバ演奏:野田祐子

合唱:Chorus Jovis (コールス・ヨービス)

ソプラノ:泉由香 上木裕子 アルト:椿本美加 西野夏子

テノール:中井英文 中安公則 バス:清水英幸 野崎恭輔

## ■第8回／11月30日(木)

### 「重大事故防止のために

#### ～日本にも組織を罰する法律を～」

組織罰を実現する会副代表 松本 邦夫 (まつもと くにお) 先生

▶日航機墜落事故や福知山線脱線事故など、多くの方が亡くなった重大事故において、誰も罰せられず責任もとっていないという事実があります。刑法では組織(企業・法人など)を訴えることができないからです。重大事故を防止するために、組織を罰することができる「組織罰」の必要について、私の体験を踏まえてお話しします。

主に兵庫県の公立高校で国語科教員として長年勤務する。2012年の笹子トンネル天井板崩落事故で28歳の娘を亡くす。その後、福知山線事故遺族らと共に「組織罰を実現する会」を結成し、副代表を務める。

## 木曜講座のご案内

■会場：西宮東高校ホール (なるお文化ホール)

■開場：13時30分 ■開演：14時 ■終演：16時

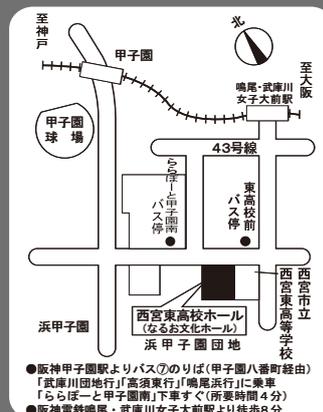
■入場料：無料

■参加資格：どなたでも歓迎 (当日受付)

■問い合わせ先：西宮東高校 TEL (0798) 47-6013  
ホール TEL (0798) 47-7977

西宮東高校

検索



↑兵庫県下に暴風警報が発令中で開演1時間前までに解除されない場合、休講になることがあります。ご照会ください。